



信仰の家族

暗唱 聖句

「こういうわけで、……自分に定められている競走を忍耐強く走り抜こうではありませんか、信仰の創始者また完成者であるイエスを見つめながら。このイエスは、御自身の前にある喜びを捨て、恥をもちとわないで十字架の死を耐え忍び、神の玉座の右にお座りになったのです」(ヘブライ 12 : 1、2、新共同訳)

「こういうわけで、……わたしたちの参加すべき競走を、耐え忍んで走りぬこうではないか。信仰の導き手であり、またその完成者であるイエスを仰ぎ見つ、走ろうではないか。彼は、自分の前におかれている喜びのゆえに、恥をもちとわないで十字架を忍び、神の御座の右に座するに至ったのである」

(ヘブル 12 : 1、2、口語訳)

今週の 聖句

使徒言行録 10 : 1 ~ 28、34、35、Iコリント 2 : 2、

Iテサロニケ 5 : 21、22、ヨハネ 1 : 12、13、3 : 7、Iヨハネ 5 : 1

安息日 午後 6/8

今週のテーマ

私たちが人生のどの段階にしよう、あるいはどのようなことをすでに経験し、どのような道のりがこれから待ち構えているかと、私たちは文化を背景にして存在しています。私たちの親、子ども、家庭、家族、さらに教会さえも、すべては、それらが存在している文化の影響を受けます。しかも、大きな影響を受けるのです。ほかの要因が関わってはいましたが、安息日が日曜日に変更されたことは、当時の文化がいかに強く、かつ否定的な影響を教会に及ぼしたかという絶好の実例です。私たちが教会の脇を車で通り、日曜礼拝の看板を見るたびに、文化の力がどれほど広範に及ぶのかということをはっきり思い出させられます。

クリスチャンの家庭は、四六時中、文化的な問題に直面します。時として、文化の影響は良いものになりえますが、たいていの場合、その影響は否定的です。

すばらしいことに、福音の力は、文化がもたらす難題に対処する光、慰め、力を私たちに与えてくれます。私たちは今週、「とがめられるところのない清い者となり、よこしまな曲がった時代の中で、非のうちどころのない神の子として、世にあって星のように輝」(フィリ 2 : 15) こうとするときに、いかに私たちが「信仰の家族」になりえるか、ということについて考えます。

福音が地球を巡るとき、クリスチャンはさまざまな文化や慣例に遭遇しますが、その多くが家族関係や社会関係の関連です。クリスチャン宣教師にとって大きな問題の一つは、多くのものに関係するさまざまな文化的基準にどう関われるか、ということです。その基準には、個人的に不愉快に感じる家族関係も含まれます。

問1 使徒言行録 10：1～28、34、35 を読んでください。私たちはこれらの聖句から、異文化に対応する際の私たちの障壁や偏見に打ち勝つ必要について、何を学ぶことができますか。

キリストの死は、あらゆる場所にいる、あらゆる人の罪のためでした。多くの人が、この大なる真理をいまだにまったく知りません。応答の招きと一緒にこの知らせを届けることが、クリスチャンの宣教の使命です。神が人を分け隔てなさらないのですから、クリスチャンは敬意と誠実さをもってすべての人に接し、彼らのためでもある良い知らせを受け入れる機会を彼らに与えるように召されています。

問2 異文化に福音を伝えることに関して、初期のクリスチャン宣教師たちはどのような結論に達しましたか。次の聖句から、どのような原則を得ることができますか。使徒 15：19、20、28、29、I コリ 2：2、I テサ 5：21、22

あらゆる文化は、人々の墮落した状態を反映していますが、文化には、聖書と一致する考え、福音の働きに役立つ考えもあります。世界の多くの場所で、家族や共同体における親密な関係を重視していることは、その一例です。クリスチャンは、良いこと、聖書の原則に沿っていることを支持し、強めることができます。

その一方で、神の真理を妥協させてはなりません。残念なことに教会史は、文化に対する妥協や順応が真のキリスト教を装った偽キリスト教信仰の寄せ集めを生み出してきたことを示しています。サタンはこの世の神であると主張し、喜んで混乱をまき散らしますが、イエスはこの世を贖われ、彼の“霊”は彼に従う者たちを導いて真理をことごとく悟らせてくださるのです（ヨハ 16：13）。

◆ あなたの信仰は、どれくらい文化によって形作られていますか。聖書の真理は、どれくらいですか。どうしたら両者を見分けることができるようになりますか。安息日学校のクラスであなたの答えについて話し合う準備をしてください。

「わたしがアブラハムを選んだのは、彼が息子たちとその子孫に、主の道を守り、主に従って正義を行うよう命じて、主がアブラハムに約束したことを成就するためである」(創18:19)。

家族というものは、さまざまな形態を取るかもしれませんが、社会の構成要素です。それゆえ、さまざまな社会の多くの文化的特性は、家族と直接結びついています。例えば、ある古代文化においては、死んだ親の死体を食べる責任があると考えられていました。また別の古代文化では、花嫁を望む男は、ライバル部族から取った干し首の贈り物を花嫁の父親に持って行かねばなりません。現代においても、子ども、求婚、離婚、結婚、親といったものに関する考えは、大きく異なります。私たちは、こういったさまざまな文化に私たちのメッセージを広めるとき、自分の信仰を妥協させることなく、不要な問題を起こさない方法でメッセージをいかに伝えるかを学ばねばなりません。その一方で、より家庭に近いところでは、私たちは、どのような文化的影響が家族に及んでいるのかを、よく知っておかねばなりません。

問3 次の実例の中で、文化は家庭生活にどのように影響を与えましたか。これらの実例から、私たちはどんな原則を学ぶことができますか。

- 創世記 16 : 1 ~ 3 _____
- 創世記 35 : 1 ~ 4 _____
- エズラ記 10 章 _____
- 列王記上 11 : 1 _____

世間から隔絶して生きている人はいません。私たちも、私たちの家族もみな、文化の影響を受けています。クリスチャンとしての私たちの責任は、その文化の中で、私たちの信仰と調和するものを守る一方、信仰とは相容れないものを可能な限り避けつつ、最善を尽くして生きることです。

◆ あなた自身の文化の中で、家庭生活に役立ち、聖書と調和しているのは、どのようなものですか。そうでないのは、どのようなものですか。基本的な真理を妥協させることなく、あなたはどのように自分の信仰を最もうまく文化に順応させることができますか。

どのような文化の中に住んでいようと、変化は、家庭において避けがたく起き、人の心を不安にさせるものです。変化の中には、生活環（ライフサイクル）を通じて予測可能な移行と関連しているものもありますが、例えば、死、災害、戦争、病気、転居、失職などの変化は、しばしば予測できません。多くの家族が、彼らの住む地域社会や国における経済的、社会的変化に直面します。変化には、文化と直接関連しているものもあります。

問4 次のいくつかの実例は、人々が直面した大きな変化、心に傷さえ負わせる変化です。想像力を働かせて、彼らの身になって考えてください。これらの変化は、彼らの家庭生活にどう影響しましたか。あなたならどのような手法を用いて、〔変化に〕対処するのを助けますか。あなたならどのように異なる形で反応できたでしょうか。

① アブラハム、サラ、ロト（創12：1～5） _____

② ハダサ（エス2：7～9） _____

③ ダニエル、ハナンヤ、ミシャエル、アザルヤ（ダニ1章） _____

変化とともに、喪失の体験や、近い将来に関する不確かさゆえの不安がやって来ます。変化に対する家族の適応能力に応じて、このような変化は、成長の新たな段階や、霊的なものに対する感謝の新たな段階へと人々を押し上げることもあれば、ストレスと不安をもたらすこともあります。サタンは、神に対する疑念や不信を抱かせようとして、変化がもたらす混乱を利用します。御言葉の約束、家族や友人の支援、彼らの人生が神の御手の中にあるという確証は、信仰の英雄たちが人生の大きな変動にうまく対処するのを助けました。

◆ もしあなたが、心に傷を負わせるような変化に直面している人（あるいは、一家）を知っているとしたら、彼らを助け、励ますために、実際的な形で何かをしてください。

問5 ヨシュアと彼の友人たちが死んだあと、イスラエルの中にどのような信仰の危機が生じましたか。士師2:7～13

教会のような組織の価値観や信仰内容がいかにか次世代に伝わるかということに関する諸研究は、創設者たちが非常に高いレベルでその信仰に献身していたことを明らかにしています。彼らは、それを最初に支持した人たちでした。しかし、一世代ないし二世代の間に、多くの人がある価値観の背後にある原則を見失ってしまいます。彼らはその組織に従っているかもしれませんが、それはしばしば習慣からののです。次々に続く世代において、慣習は伝統へと固まる傾向があります。創設者たちの情熱は、もはや存在しません。

問6 神には子どもしかおらず、孫はいない、と言われてきました。これはどういう意味だと思えますか。ヨハ1:12、13、3:7、1ヨハ5:1
参照

キリスト教の長い時代を通じて、昔の人たちが価値観を伝える一般的な方法は、自分が信じていることを単純に若者に語ることでした。しかし、自分の親が信じることや、教会が信じることを学ぶというのは、個人的な信仰ではありません。クリスチャンであるというのは、歴史や教義を持つ組織に属すること以上のことです。真の信仰は、遺伝的なものでもなければ、世代から世代へと生まれつき受け継がれるものでもありません。1人ひとりが、自らキリストを知る必要があります。親のできることは限られています。教会全体と、とりわけ親たちは、若者が正しい選択をしたいと望むような環境を生み出すために、できる限りのことをする必要があります。しかし結局のところ、ある世代が福音のために救われるか失われるかは、1人ずつなのです。

◆ 大人になってジョーは、劇的な回心の体験ののち、無神論からセブンスデー・アドベンチストになりました。アドベンチストの女性と結婚し、数人の子どもをもうけ、信仰の中で子どもたちを育てました。ある日、子どもたちの霊的状态について考えながら、「私と同じ体験を子どもたちができればいいのに！」と、彼は言いました。あなたがその場にいたとしたら、彼に何と言ったでしょうか。

ユージーン・ピーターソンが意識した人気の高い聖書『ザ・メッセージ』の中で、彼は、「福音」に相当する聖書の言葉が登場する箇所で、「メッセージ」という言葉を用いています。イエスに関する良い知らせは、現代の世界でも今なお必要とされる真の「メッセージ」です。クリスチャン家族はそれとともに体験し、彼らが住む文化の中で伝えるように召されています。

問7 次の聖句を用いて、あなたはどのように「メッセージ」を要約しますか。マタ 28:5～7、ヨハ 3:16、ロマ 1:16、17、I コリ 2:2、II コリ 5:18～21

弟子たちがあらゆる場所へ走り携えた最も初期の知らせは、イエスの復活でした。今日のクリスチャン家族は、イエスが言われたように、「あの方は……復活された」（マタ 28:7）と宣べ伝える伝令の長い列に加わっています。イエスの復活の事実は、彼が自分自身について言われたこと、神と罪人に対する神の愛について言われたこと、赦しについて言われたこと、彼への信仰による永遠の命の保証について言われたことのすべてを信用できるものにします。

福音に熱心であること 聖書は、福音が初期のイエスの弟子たちの人生に及ぼした圧倒的な影響力を垣間見せます。彼らは聖書研究のために家を解放し、一緒に祈り、食事をし、お金や物資を共有し、互いの世話をしました。一家全員がメッセージを受け入れました。彼らは突然欠点のない人間になったのでしょうか。いいえ、そのようなことはありません。彼らの間には、対立や不和があったのでしょうか。はい、ありました。しかし、キリストのこの弟子たちは、どことなく違ったのです。彼らは、神とお互いが必要であることを認めていました。彼らは家や教会における一致や調和を優先し、ゲツセマネにおけるイエスの祈り（ヨハ 17:20～23）を実現しようと努めたのです。彼らは互いに、あるいは未信者に対して大胆にあかしをし、自らの信仰のために命の危険さえ冒しました。

私たちがそうありましょう。信心深いものに偏見を持っている現代のような時代でも、何かに期待を持つ人は聞いてもらえます。“霊”は、人の心を福音の興奮で満たしたい、と望んでおられます。良い知らせが聖書の中と同様、私たちの心の中でも良いものになるとき、伝えることが自発的で、止められなくなります。

◆ 私たちは「メッセージ」を伝えるために召されましたが、それをより良く告げる者となるのに役立つどんな変化を、あなたの家庭で起こす必要がありますか。

参考資料として、『国と指導者』第39章「バビロンの王宮の四青年」、『キリストへの道』最終章「主にある喜び」を読んでください。

神は人をかたより見ない 「キリストの宗教は、受け入れた者をより高いレベルの思いと行動へ高める一方、同時に、全人類を、御子の犠牲によって買い取られた神の愛の対象として示す。イエスの足もとに、富める者も貧しい者も、教養の豊かな人も乏しい人も、社会的地位や世俗的優位を意識せずに集まる。この世のあらゆる区別は、私たちの罪によって貫かれたお方を見上げるときに忘れ去られる。天で高く上げられたお方の自己否定、謙遜、限りない慈悲は、人間のうぬぼれ、自尊心、社会的地位を恥じ入らせる。純粹で汚れのない宗教は、真理によって清められたすべての者を皆一致させる原則、天に由来する原則をあらわす。すべての人が、彼らを神へ贖ってくださったお方に依存しているかのように、血で買われた魂として会うのである」(『福音宣伝者』330ページ、英文)。

話し合いのための質問

- ① 安息日学校のクラスで、日曜日の研究の質問に対するあなたの答えについて話し合ってください。
- ② 金曜日のエレン・G・ホワイトの引用文から(もし適用すれば、私たちの家庭生活を劇的に変えるであろう)、どのような原則を見いだすことができますか。
- ③ あなたの所属教会は、いかにうまく信者の若い世代を育ててきましたか。この重要な働きにおいて教会を手助けするために、みなさんはクラスとして、どのようなことができますか。
- ④ 別の世代に信仰を継承しようとすることの難しさは何ですか。
- ⑤ あなたがその中で生きている文化は、どのようにしてあなたの家庭生活に良い影響を、あるいは悪い影響を与えていますか。